

CASE STUDY

事例紹介



NTT Data
Global IT Innovator



選手の視点で仮想体験 VRでスポーツトレーニング

選手の視点でスポーツを仮想体験できるVRトレーニングシステムを開発しました。全周囲映像を元に球場の仮想空間を構築し、選手の映像とセンサで取得したボールの動きを仮想空間上に合成することで、バッター目線での投球を再現します。VRヘッドマウントディスプレイを用いたトレーニングにより、判断力や身体パフォーマンスの向上を実現します。スポーツ以外の分野にも幅広く応用可能です。



AIでコンタクトセンタを高度化 接客品質の向上とデータ統合

コールセンタやチャットのオペレータをAIで支援するコンタクトセンタの高度化に取り組んでいます。NTT研究所が開発した「意味理解型検索」技術や、公共雑音下で世界最高性能を達成した音声認識技術を活用。お客様の音声をリアルタイムにテキスト変換、回答候補を自動表示、対応記録を自動入力、といった効率化を実現しました。さらに、顧客データの統合分析を行い、接客品質を向上します。

SERVICE

提供サービス

お客様向けにトレンド解説や意見交換の場を提供しています。



NTT DATA Technology Foresight 2017



技術の将来展望がビジネスの未来を拓く

株式会社 NTTデータ

〒135-8671 東京都江東区豊洲 3-3-9 豊洲センタービルアネックス
Tel: 050-5546-2308 Fax: 03-3532-0487

NTT DATA Technology Foresight お問い合わせ先
技術開発本部
<http://www.nttdata.com/jp/ja/insights/foresight/>
rdhkouhou@kits.nttdata.co.jp

NTT データが導き出す「情報社会トレンド」と「技術トレンド」。

NTT DATA Technology Foresight は、
技術が社会やビジネスに与える影響を予見し

ビジネス革新を生み出す羅針盤です。

Information Society Trend

情報社会トレンド | 中長期的にお客様のビジネスへ大きなインパクトを与える「近未来の展望」

Technology Trend

技術トレンド | 情報社会トレンドの実現に大きな影響を与える技術トレンド

個の影響力拡大が社会の変革を促進する

個が中心の社会が、既存のしくみの変革を促している。多様な個が、事業の再構築、選択肢の拡大、柔軟性の高い社会への転換を促す。



IST 01

オープンな連携が新たな社会のしくみを生み出す

多くの人、あらゆるモノがインターネットにつながり、イノベーションが起こる。各要素が自律的に行動し、関係が動的に変化する新たなエコシステムが構築される。



IST 02

進化する価値が既成概念の転換を促す

情報の分析と活用的高度化がモノの概念を変える。完成しないモノが登場し、変化・成長する機能、性能、価値等がビジネスモデルの再構築を促進する。



IST 03

フィジカルとデジタルの融合が生活やビジネスの可能性を広げる

人々がフィジカル（リアル）とデジタル、オフラインとオンラインの境界を意識せず自由に行き来するようになる。時間的、空間的、能力的制約が緩和され、新たな価値の創出をもたらす。



IST 04

人工頭脳の浸透

機械学習技術の発展とオープン化は、AIを急速に浸透させ、生活の利便性向上や知的労働不足の解消、科学の劇的な進歩を生み出す。あらゆる領域でAIは必然となり、AIを活用する知識・技術が競争力の源泉となる。



TT 01

対話型コンピューティング

音声認識技術や感情理解技術等の発展は、人とシステムの自然でシームレスな対話を可能にする。真のパーソナライズを実現する知的対話型システムは、人の行動を変え、社会との繋がり方や意思決定の方法さえも変革する。



TT 02

環境認知ロボット

画像・音声等の認識技術の発展により、ロボットは高度な環境認知能力を持ち、自動運転車やドローンを中心に活躍の場を広げる。自動化のみならず、今まで出来なかった高度な作業を実現し、産業構造さえも変えていく。



TT 03

プレジジョンライフサイエンス

DNA解析や生体センサ、EHRの普及は、個に関するデータを積み続け、データ駆動のライフサイエンスを加速させる。遺伝子や生活習慣等が複合する原因の解明が進み、治療に加え予防も個に適した形で実現されていく。



TT 04

超臨場チャンネルの獲得

VR/ARデバイスの急速な進化と普及により、デジタル世界と実世界は融合し、さらに拡張されていく。この新たな三次元空間では人間の知覚さえも合成され、知識や体験が流通し共有されていく。



TT 05

IoT時代のセキュリティ

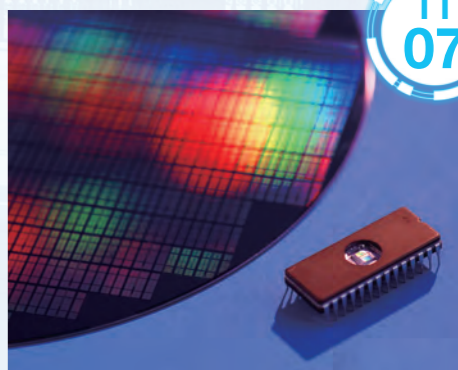
IoTデバイスの遍在は、より広範囲で精細な情報収集を可能にしたが、情報漏洩や大規模攻撃のリスクも拡大させた。膨大な情報の活用が生む価値は高まり続けるが、その扱い方や守り方には変化が求められている。



TT 06

ITインフラの多様化とサービス化

AIやIoTに必要な莫大な計算能力を満たすため、これまでの汎用型だけでなく目的特化型の新たなインフラが登場する。クラウドサービスは多様化するインフラを即座に取り込み、機動的な活用を可能にする。



TT 07

コラボレーションデザイン

APIエコノミーの発達やUXデザインの興隆は、革新的なサービス創造とその継続的な進化を容易にする。IoTの普及は、人とシステムのインタラクションを抜本的に変え、より自然で自由なユーザ体験を実現する。



TT 08